

PRIDE指標2018においてゴールド認定

～もっと「近くて便利」を目指して～

セブン-イレブン・ジャパン

2018/11/7

セブン-イレブン・ジャパンは、あらゆる方にもっと「近くて便利」な存在になる為に、LGBTフレンドリー企業としての啓発活動を本格始動させました。今回、その活動が評価され、PRIDE指標2018において、「ゴールド」の認定を頂くことができました。今後も更に取組を進化させ、もっと「近くて便利」を実現してまいります。

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション

work with Pride



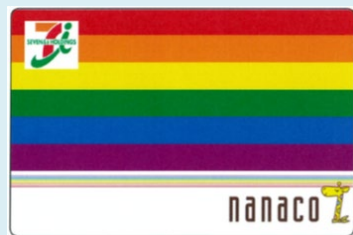
PRIDE指標2018のゴールド認定マーク

■ PRIDE指標2018とは

- ・LGBT等の性的マイノリティに対する取組みにおける日本初の評価指標
- ・任意団体「work with Pride」が主催し、2016年からスタート
- ・取組みの範囲やレベルに応じて、「ブロンズ」「シルバー」「ゴールド」の3段階に評価され、最高評価が「ゴールド」となる

■ セブン-イレブン・ジャパンの主な取組み事例

1. 社員行動規範の改訂（2017年10月）
2. 全社員向けeラーニングの実施（2018年10月）※PRIDE指標2018の評価対象外
3. Ally nanacoカードの作成（2018年5月）
4. 東京レインボープライドへのブース初出展（2018年5月）
5. 九州レインボープライドへのブース初出展（2018年11月）
※PRIDE指標2018の評価対象外



「Ally」の想いを込めたAlly nanacoカード

■ 社員行動規範の改訂

2017年に改訂した社員行動規範では、「差別のない職場づくり」の実現に向けて、「性的指向・性自認」を含む全ての違いを尊重することを明記しております。また、それを受けて、社内外での啓発活動に積極的に取組んでいます。



東京レインボープライドの様子



九州レインボープライドの様子

関連情報

「work with Pride」（指標の任意団体HP） <http://workwithpride.jp/>